

チャプター2の続き。このチャプターでは、ムチ、格闘プレイでマゾスケを責めあげる。

●登場人物

マゾスケ…ヒト型サンドバッグ

リオナA…サンドバッグをしばく人

リオナB…足コキする人

勝手に射精してしまったマゾスケを強い口調で叱りつけ、罰を与える。

【リオナA】立て。

【リオナA】立てって言ってんだよ。ほら早く！

立ち上がったマゾスケを、リオナが磔刑台に引っ張っていく。

【リオナA】こっち来い。

【リオナA】手。

【リオナA】ほら手！ 早く！ はりつけにしてやる。

磔刑台に、マゾスケの手を拘束する。

【リオナA】……これでよし。暴れんなよ？ 暴れても自分が痛い目みるだけだからな？

マゾスケ、これからどんなオシオキを受けるのかとビクついた目でリオナを見つめる。

【リオナA】お前さ、なに勝手にザー汁出してんの？ 射精していいって一言でも言ったか？ ああん？

【マゾスケ】申し訳ありません……。

【リオナA】歯あ食いしばれ。腹筋に力入れろ。罰として腹に膝蹴りをくらわせてやる。

【リオナA】行くぞ……。オラッ！ .....オラッ！ .....オラァッ！

リオナ、マズスケの腹に容赦なく膝蹴りを入れていく。

【リオナA】ん？ どうしたマズスケ。辛そうな顔して。痛い？ 痛い……ないよな？  
気持ちいいよな？ 言ってみな、気持ちいいですって。

【マズスケ】きき……気持ちいい……です。

【リオナA】 そうかよ、じゃあもつと味わわせてやるよ。オラッ！ オラァッ！

マズスケ、辛そうに悶絶する。

【リオナA】気持ちいいんだろ？ ならいいじゃねーか。たっぷり味わい……なッ！

[illegible]

バラムチをマズスケの腹に打っていく。

【リオナA】ほら……、ほら……、ほら……。

【リオナA】ああい音だぜ。ムチが風を切る音……、M男の駄肉をひっぱたく音……、この音が、私の心を熱くしてくれるんだ。

【リオナA】ほら……、ほらっ……、うふっ……、うふふふふっ、うふふふふふふふふ。ほら泣け。泣けよ。恥ずかしい泣き声を上げて、私を楽しませてみろよ。

【リオナ】うふふふふふつ、うふつ、うふふふふふつ、うふふふつ、うふふふつ、うふふふつ。

【リオナA】お前、どっちが好き？ 膝蹴り……とつ、ムチと……。ん？ どっちで  
痛めつけられるのが好き？ 言ってみな？

【マズスケ】どっちも痛くて辛いです……。○

【リオナA】どっちも辛いつて……答えになつてねーじゃねーか！……ああ、そうか。そうだろうなあ……。お前……。どっちも好きなのか？ん？

【マゾスケ】い……いえっ。ほんとにどっちも辛いですっ。

【リオナA】否定してもム・ダ。ちんちんこんなにバッキバキにしないで、何がどっちも辛いです、だよ。膝蹴り……もっ、ムチも……、どっちも好きすぎてちんちんからマゾ汁ダダ漏れにしてんじゃねーか。

【リオナA】ほら……、ほら……、ほら……。んふ……んふふふっ、んふふふふふふっ。

【リオナA】あは……お前の腹……充血して真っ赤っか。痛そお……、あはははっ。

【リオナA】お前さ、足コキされてるとき、私の脚ガン見してたろ。脚フェチか、お前？

【マゾスケ】すすすみませんっ。すごくキレイだったのでついっ。

【リオナA】ふーん……。まだお世辞を言うくらいに余裕は残ってる……と。じゃあ、見とれてたこの脚で、お前をもっとなぶってやるよ。

【リオナA】鎖……外してやる。

マゾスケを拘束から解放し、床に寝そべらせる。

【リオナA】そこにごろんって横になりな。

【リオナA】後ろから太ももの間にお前の首を挟んで……、こうやって絞めつけられ……。これ……なんていう技かわかる？ ん？

【マゾスケ】首四の字……です……。

【リオナA】そう、首四の字な。JKの太ももで首を絞められて、天国にいるみたいだろ。本当に天国まで連れてってやろうか、ほら。ふふ……うふふふ……うふふふふふふふふっ。

リオナ、絞める力を少しずつ強くしていく。

【リオナA】ん？ どした？ 苦しい？ 気持ちいい？ どっち？

マゾスケ、ギリギリと、締め上げられてまともにしゃべれない。

【リオナA】何言ってつか全然わかんないんですけどー。あはははっ。ほらマゾスケ、私の脚……外してみろよ。できるもんならな。うふ……うふふふふふっ……。

マズスケ、リオナの太ももに手をかけ、技を外そうとする。

【リオナA】お前さあ……どこ触ってんの？ 私の脚に触っていいなんて一言も言っ  
てねーんだけど。

【マズスケ】あっ！ すっ、すみませんっ！

【リオナA】ぶっ……クスクス。何慌ててんだよ。そんな急いで手ひっこめて。おも  
しれーやつだなお前。ほら、脚に触んなきゃ外せねーだろ。触っていいよ。ただし、  
外せなかったら罰ゲームな。

マズスケ、リオナの足を外そうと必死になる。……が、外せない。

【リオナA】ふふ……うふふふっ、お前さあ、それで力入れてるつもりかよ。そんな  
んで外れるわけねーだろ。私を女だと思わなくてもいいよ。本気でやってみな。

マズスケ、必死に外そうとする。

【リオナA】そう、そうやって力を込めて、首から私の脚を引きはがしてみな……。  
ほら……もっと力込めないと外れねーぞ。ふふ……うふふふふ……うふふふっ。

【マズスケ】ぐぐぐ……うぎぎぎぎっ……。あがつ……。

体力が尽きてきたマズスケの様子を見て取ったリオナ。精神的にマズスケをいたぶり  
つつ、生殺しするかのようにもてあそぶ。

【リオナA】ほらほらどうしたマズスケ、顔真っ赤にして頑張ってるみたいだけど  
……そんなんじゃ全っ然外れないよ。これがお前の本気なの？ ねえ？ お前……  
超弱いな。あはっ、あはははははっ。

【リオナA】男のくせに小娘の技も外せねーのかよ。あ？ ほら、もったきつく締め  
てやろうか？ ほら、ほらほらほら、ほらほらほらほらほら。

【リオナA】悔しくねーのかよマズスケ。小娘の太ももにこんなに苦しめられてさ  
あ。手も足も出ねーじゃん。お前弱すぎ。あはははははははははは。

【リオナA】かわいそうだからさ、ほら……少し緩めてやるよ。一息つきな。

マズスケ、ゼエゼエと呼吸する。

【リオナA】あははは、ハアハアいっちゃってかわいーなお前。ほら、たっぷり酸素

補給しな。

【リオナA】ていうかお前さ……ちんちん勃ちっぱなしなんだけど。なんでこんな状況で勃ってんだよ。変態すぎんだろお前。むちむちの太ももで首絞められて、気持ちよかったのか？ ん？

【リオナA】それに……男のくせに小娘にかなわないって思い知らされて興奮しちまったんだろ。なあ？ ぶくっ……あはははっ、どんだけDMなんだよお前。

【リオナA】じゃあさ、私が今から質問するから、ちんちんで答えてよ。はい……だったらちんちんをビクって1回動かして、いいえだったらビクンビクンって2回動かすの。わかった？

【マズスケ】はい。

【リオナA】口じゃなくてちんちんで答えろってば。わかった？

マズスケ、言われたとおりにする。

【リオナA】オッケー。じゃ、行くよ。私の太ももで首を絞められた時、最高に幸せだった？

※ここからの回答は全部「はい」。

【リオナA】私の力が思ったより強くて、びっくりした？

【リオナA】ふふ……。最初のうちは、所詮女の力だし本気出せば外れると思った？

【リオナA】でも……、全然びくともしなくて焦りまくった？

【リオナA】あはっ、やっぱりな。男ってたいがいそうなんだよ。女だからって甘く見てたのに、実際には勝てないってわかると焦りまくっちゃうんだよな。あはははっ。

【リオナA】私にはかなわないってわかった瞬間、イきそうなくらい興奮した？

【リオナA】私に支配されたいっていう気持ち……前よりもっと強くなった？

リオナ、マズスケの滑稽な様子を見て、だんだん楽しくなってくる。

【リオナA】ふふっ、よろしい。お前がそうやって私を慕う限り、お前のことをかわいがってあげる。こんなふうに……なっ。あはっ……ほら、また首が絞まってくな……。苦しい？ ん？ 苦しいの？ なあ？



げる。

マゾスケ、全身から力が抜けていく。

【リオナA】 あはっ、なに？ 逆効果だった？ ごめ〜ん。じゃあ……これはどう？

【マゾスケ】 ああああああ……。

【リオナA】 あは……なにやらしい声出してんの？ ねえ？ ちんちん小さくしろって言ってるんですケド〜。ふうー……っ。

【マゾスケ】 ひゃっ！ あああっ！

【リオナA】 あはっ、あはははははっ。これも逆効果だった？ ねえ？ ふふ……そうだよなお前……耳責められるの弱いんだもんな。

【リオナA】 目……つぶって。

【リオナA】 開けていいよ。

リオナが2人になる。これまでのリオナとは別に、もう一人のリオナはマゾスケの足元に立ち、見下ろしている。

【リオナB】 ふふっ……うふふふふっ……。また会ったな。

【リオナA】 これからは二人で、お前をなぶってあげる。

【リオナB】 その恥ずかしく勃起したちんちん……、中のモノを出しちゃえば小さくなるだろ？ なあ？ さっきお前の大事なものをさんざんにしごきぬいたこの脚で……ザー汁搾り取ってやるよ。

マゾスケ、拒絶の言葉を口にする。

【リオナA】 くすくす……。な〜に嫌そうな声出して……ほんととはうれしくてたまわなくせに。ちんちん踏まれるの大好きだろ？ なあ？ あんなに恥ずかしく悶えて、泣きながらザー汁噴き出してたもんなあ。くすくすくすっ。

【リオナB】 ほら……、こうやって足の裏でちんちんを踏みつけて……、ゆっくりしごいてあげる。ズリ……、ズリ……、ズリ……ってね。

【マゾスケ】 うあっ、ああああっ、せめてっ、素足でっ、ああああっ。

【リオナA】なに？　せめて素足でしごいてほしいの？　どうして？　ブーツ履いたままだと痛いから？

【マズスケ】は、はいっ。痛いですっ。

【リオナB】ふーん、な・る・ほ・ど。こうやってぎゅうぐゅうって踏みつけられるの  
がいいんだな？　ほら……ほらほらっ。

【リオナA】うふっ……うふふふふっ。痛い？　ねえ、痛いの？　痛くて辛いの？  
そう……そうなんだ。へえ。よかったじゃん。ふふ……もっと泣きなよ。痛くされ  
るの大好きなんだろ？　なあ？　うふふふふっ。

【リオナB】踏まれるのが嫌だったら、とつくにちんちん小さくなってるはずだもん  
なあ。ちんちんフルボッキさせて喜びまくってるくせに、嫌なはずねーよなあ。

【リオナA】ねえ、もしかして……、男にとって大切なところをこんなふう to 粗末に  
扱われていることが嫌なの？　ん？

マズスケ、何も言い返せず、恥ずかしさに目を伏せる。

【リオナB】あはっ、視線そらしちゃって……。図星かよ。

【リオナA】粗末に扱われるのが嫌なのに、ちんちんこんなに勃起させて……、身体  
は正直だね。くすくすくすっ。屈辱的な目にあえばあうほど興奮しちゃう変態なん  
だもんね？　くすくすくすくすっ。

【リオナB】ふふ……、お前の喘ぎ声……どんどん気持ちよさそうな感じになってき  
てるぜ？

【リオナA】足でやられるなんて屈辱っ。でもっ………ビクンビクンっ。……って  
感じだよな。くすくすくすっ。

【リオナB】お前、今度もこのままイカされちまうのか？　ん？　私の足コキに負け  
てザー汁出しちまうんだろ、なあ？

【リオナA】ていうかこれ、さっき私に負けた罰ゲームなんだけど……全然罰ゲーム  
になってないよね。お前……喜びすぎ。あはははっ。そうだ……、腕をこうやってお  
前の首に回して……チョークスリーパーかけてあげる。ほら……ぎゅうぐゅうっ。

リオナ、マズスケの首に腕を回し、締め上げていく。

【リオナA】あはははっ。ぐえええうってなにそれ、ぐえええうって。はい、いった



んゆるめてあげる。苦しかった？

マズスケ、ゼエゼエいいながらうなずく。

【リオナA】ふふっ、だろぅね。ウチのお店のママ直伝のスリーパー、もう一回味わわせてあげる。ほらっ……。ふふ……。うふふふっ……。苦しい？ ねえ？ 苦しい？ うふふふふふふふっ……。

リオナ、これ以上締め上げたら危なくなる直前で、力を緩める。

【リオナA】はい、休憩。息、整えな。……なくんてねっ。ほら……ほらほらほらほら。このまま落としてあげよっか？ ねえ？ うふふふふふつ。

【リオナA】ほら、力……緩めてあげる。

マゾスケ、ぐったりとする。

【リオナB】お前、もう完全に負け犬になっちまってんな。お前の負け顔……すっげー無様だぞ。あはははははつ。

【リオナA】ねえ、いまお前の脇腹にかかっている私の足をさ、もうちよつと上の方……肋骨を締め上げるようにすると……、お前……息がでなくなっちゃうんだけど……やっていい？ ついでに首も一緒に絞めたら……どうなっちゃうと思う？ ねえ？

9

【リオナA】死んじゃう……かも。あはははははは。お前の力じゃ私の絞め技から逃げられないんだし、これもう……私の気持ちひとつでお前のことどうにでもできるよね？

【リオナA】女王様に殺されるのって……M男にとつてどうなのかな？ 最高に幸せ？ それとも……さすがに死ぬのは嫌？ ねえ……どっち？

【マズスケ】死ぬのは……嫌です……。

【リオナB】ふふ、死ぬのは嫌だってさ。優しく犯してほしいみたいだぜ、コイツ。

【リオナA】そっかあ……。それじゃ、ひと思いに樂にしてくれて心の底から思うようなプレイをお楽しみいただくとしよっかな。うふふふふつ。

【リオナB】ほら、こっちな。縛り上げてやる。